

2 推薦入試

【前年度からの変更点】

募集区分、募集人員等を変更します。

(1) 募集人員・出願資格等

募集区分	募集人員 (注1)	出願資格等(注2)	推薦人数
A 枠	【県内現役】 25名程度	① 福島県内の高等学校を令和2年3月に卒業見込みの者 ② 学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、他の模範となり、人格的に優れた者で、本学卒業後に本学附属病院又は本学が指定する医療機関で2年間の臨床研修を行うことを誓約できる者	1校につき 11名以内
	【県内既卒】 10名程度	① 福島県内の高等学校を平成31年3月に卒業した者 ② 学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、他の模範となり、人格的に優れた者で、本学卒業後に本学附属病院又は本学が指定する医療機関で2年間の臨床研修を行うことを誓約できる者	1校につき 5名以内
B 枠	【県外】 15名程度	① 福島県外の高等学校を令和2年3月に卒業見込みの者又は平成31年3月に卒業した者 ② 学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、他の模範となり、人格的に優れた者で、将来福島県内の医療を担うという強い意欲と情熱を持つ者 ③ 「福島県緊急医師確保修学資金」(注3)の貸与を受けること、及び本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する(注4)ことを誓約できる者	1校につき 3名以内

(注1) B枠の募集人員分は地域の医師確保の観点からの臨時増員として、令和元年度に福島県とともに文部科学省及び厚生労働省に増員を要望する予定であり、現時点で確定している定員ではありません。臨時増員が認められた場合の募集人員は推薦入試全体で50名以内とします。

(注2) いずれの募集区分も、上記に加えて下記 a)、b) を共通の出願資格とします。

a) 高等学校長が責任をもって推薦できる者であり、かつ、令和2年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目を受験する者。(本学指定の教科・科目を受験しなかった場合は、選考の対象外とします。)

b) 合格した場合、入学を確約できる者

(注3) 「福島県緊急医師確保修学資金」

福島県立医科大学医学部に在学する者であって、将来福島県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする者に対し、修学に必要な資金を貸与することにより、

医師の確保を図るものです。

なお、福島県緊急医師確保修学資金貸与制度の改正が行われた場合には、改正後の内容を適用します。

1 貸与額

貸与月額150,000円（令和元年度実績）。希望者には、入学料相当額を加算できます。

2 貸与条件

本学を卒業した後2年以内に医師となり、かつ、医師となった後直ちに知事が指定する県内の病院において行う臨床研修に従事した日から起算して12年（育児休業の期間は加算）を経過する日までの間で、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍（6年貸与で9年）の期間、次に掲げる研修及び勤務に従事すること。

なお、この条件を達成したときは、返還債務の全部が免除されます。詳細は、下記 URL をご確認ください。

- 知事が指定する県内の病院において行う臨床研修
- 本学附属病院その他県内の病院のうち知事が認める病院で行う後期研修
- 県内の公的医療機関等の医師としての勤務

3 問い合わせ先

福島県地域医療支援センター

電話番号 024-547-1711（直通）

（参考）<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045g/kinkyuu-syuugakushikin.html>

（注4）「本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する」とは、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を6年間受け、福島県内に9年間勤務することを指します。

(2) 選抜方法等

入学者の選抜は、総合問題、大学入試センター試験、及び面接試験の結果、並びに高等学校長の推薦書、調査書等の出願書類を総合的に評価して行います。

したがって、大学入試センター試験、総合問題等の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。

（注）大学入試センター試験の成績が、下記②に示す各教科の配点合計（450点）の概ね80%以上の者を選抜の対象とします。

① 令和2年度大学入試センター試験に課す教科及び科目

教科	科目
国語	『国語』（必須）
地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「倫理、政治・経済」のうちから1科目選択
数学	『数学Ⅰ・数学A』（必須）
	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから1科目選択
理科	「物理」、「生物」、「化学」のうちから2科目選択
外国語	『英語』（必須）※リスニングの成績を利用する。

- (注1) 地理歴史及び公民について、2科目を受験した場合、第1解答科目を採用します。
- (注2) 大学入試センター試験の出題科目のうち『』で記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
- (注3) 『英語』のリスニングについて、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験免除された場合は、筆記試験の成績のみを利用します。

② 配点等

大学入試センター試験					総合問題	面接	計
国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語			
100点	50点	100点	100点	100点	300点	60点	810点

- (注1) 外国語の配点は、英語の筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点（250点満点）を圧縮し、100点満点とします。ただし、大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、英語の筆記試験（200点満点）のみの成績を圧縮して100点満点とします。
- (注2) 総合問題は、主として自然科学についての基礎学力、及び論理的な思考力を問う記述試験で、英文による出題を含みます。

(3) 出願期間

令和元年12月13日(金)～令和元年12月19日(木)

(4) 選抜期日（総合問題・面接の実施日）

令和2年2月1日(土)

(5) 合格発表日

令和2年2月12日(水)

(6) 入学手続

令和2年2月12日(水)～令和2年2月18日(火)（土曜日、日曜日を除きます。）

3 私費外国人留学生入試

(1) 募集人員

若干名

(2) 出願資格

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生生活に支障のない在留資格を有し、次の①から④のいずれかに該当する者。

(注) 日本留学試験受験上の注意

- ・令和元年11月に実施される2019年度日本留学試験（第2回）を受験してください。
 - ・出題言語は、日本語を選択してください。
 - ・日本語、理科及び数学の3教科を受験してください。
 - ・理科は、3科目（物理・化学・生物）から2科目を選択してください。
 - ・数学は、コース2を選択してください。
- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
 - ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

(3) 選抜方法

個別学力検査、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して行います。

したがって、個別学力検査等の合計得点が合格者最低得点を上回っていても不合格になる場合があります。

なお、大学入試センター試験は課しません。

○個別学力検査の教科及び科目

教科	科目
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
理 科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから2科目選択
外 国 語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）

(注1) 数学の出題範囲は次のとおりとします。

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲から出題します。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題します。

(注2) 理科については、『 』内記載のものを1出題科目とします。また、出題範囲は次のとおりとします。

『物理基礎・物理』は物理基礎、物理の全範囲から出題します。

『生物基礎・生物』は生物基礎、生物の全範囲から出題します。

『化学基礎・化学』は化学基礎、化学の全範囲から出題します。

(注3) 外国語は、リスニングは実施しません。

(4) 出願期間

令和2年1月27日(月)～令和2年2月5日(水)

(5) 選抜期日（個別学力検査等の実施日）

令和2年2月25日(火) 個別学力検査

2月26日(水) 面接

(6) 合格発表日

令和2年3月6日(金)

(7) 入学手続

令和2年3月6日(金)～令和2年3月13日(金)（土曜日、日曜日を除きます。）

(8) そ の 他

① 入学後の教育は、一般入試により入学した者と同じです。

② 授業は、原則として日本語で行います。

③ 出願資格については、出願前に本学教育研修支援課入試係に問い合わせの上確認してください。

2 推薦入試

(1) 募集人員

30名

(2) 出願資格

福島県内に所在する高等学校を令和2年3月卒業見込みの者、又は平成31年3月に卒業した者で、次の要件を満たし、高等学校長が責任をもって推薦できる者。

なお、高等学校長が推薦できる人数は、1高等学校について3名までとします。

- ① 本学看護学部において看護学を学ぶ熱意と適性を有する者
- ② 県内医療を担うため、本学卒業後、福島県内の医療機関等において看護従事者として保健・医療・福祉に貢献しようとする積極的な意志を有する者
- ③ 合格した場合、入学することを確約できる者

(3) 選抜方法等

入学者の選抜は、小論文（英文・科学的資料の読解を含む）、面接及び出願書類の審査結果を総合して行います。

なお、大学入試センター試験は課しません。

① 個別学力検査科目及び配点

科目名	小論文Ⅰ	小論文Ⅱ	計
配点	100点	200点	300点

(4) 出願期間

令和元年11月1日(金)～令和元年11月8日(金)

(5) 選抜期日（小論文・面接の実施日）

令和元年11月23日(土)

(6) 合格発表日

令和元年12月4日(水)

(7) 入学手続

令和元年12月9日(月)～令和元年12月13日(金)

3 社会人入試

(1) 募集人員

4名

(2) 出願資格

次の各号に掲げる要件の全てを満たす者。

- ① 令和2年4月1日現在において満23歳以上で、社会人として3年以上の職務経験を有する者
なお、職務経験には家業従事期間を含みます。
ただし、夜間定時制、通信制以外の学校に在籍していた期間は、社会人経歴に含めません。
- ② 入学後は看護学を修め、卒業後は看護の分野に就業する意志を有する者
- ③ 以下のいずれかに該当する者
 - (ア) 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者
 - (イ) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
 - (ウ) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第1号～第5号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - (エ) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（本学の個別入学資格審査に関する申請方法等については、24頁の「Ⅲ－3 本学の個別入学資格審査」を参照してください。）

(3) 選抜方法等

入学者の選抜は、小論文（英文・科学的資料の読解を含む）、面接及び志願理由書等出願書類の審査結果を総合して行います。

なお、大学入試センター試験は課しません。

○個別学力検査科目及び配点

科目名	小論文Ⅰ	小論文Ⅱ	計
配点	100点	200点	300点

(4) 出願期間

令和元年11月1日(金)～令和元年11月8日(金)

(5) 選抜期日（小論文・面接の実施日）

令和元年11月23日(土)

(6) 合格発表日

令和元年12月4日(水)

(7) 入学手続

令和元年12月9日(月)～令和元年12月13日(金)

4 私費外国人留学生入試

(1) 募集人員

若干名

(2) 出願資格

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生活に支障のない在留資格を有し、次の①から④のいずれかに該当する者。

(注) 日本留学試験受験上の注意

- ・令和元年11月に実施される2019年度日本留学試験（第2回）を受験してください。
- ・出題言語は、日本語を選択してください。
- ・日本語、理科及び数学の3教科を受験してください。
- ・理科は、3科目（物理、化学、生物）から2科目を選択してください。
- ・数学は、コース1を選択してください。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

(3) 選抜方法等

入学者の選抜は、総合問題、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して行います。
なお、大学入試センター試験は課しません。

○個別学力検査科目及び配点

科目名	総合問題Ⅰ	総合問題Ⅱ	計
配点	200点	100点	300点

(4) 出願期間

令和2年1月27日(月)～令和2年2月5日(水)

(5) 選抜期日（総合問題・面接の実施日）

令和2年2月25日(火) 総合問題

2月26日(水) 面接

(6) 合格発表日

令和2年3月6日(金)

(7) 入学手続

令和2年3月6日(金)～令和2年3月13日(金)（土曜日、日曜日を除きます）

(8) その他

- ① 入学後の教育は、一般入試により入学した者と同じです。
- ② 授業は、原則として日本語で行います。
- ③ 出願資格については、出願前に本学教育研修支援課入試係に問い合わせの上確認してください。